

案件事例(1-3)

損益改善支援－原価管理体制構築による原価改善事例－

【案件概要】

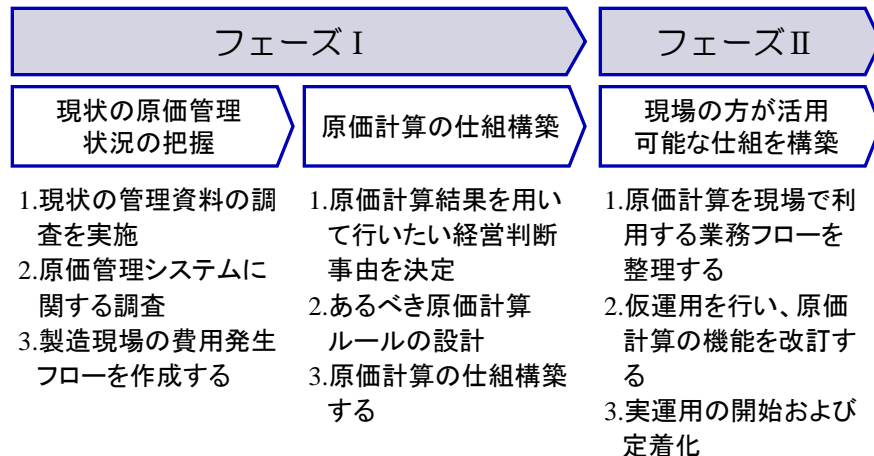
1. 会社概要

事業内容 : 印刷業
 業績(着手時) : 売上高 4,166百万円 経常利益 △254百万円
 自社工場 : 2工場

2. 会社様のニーズ・課題

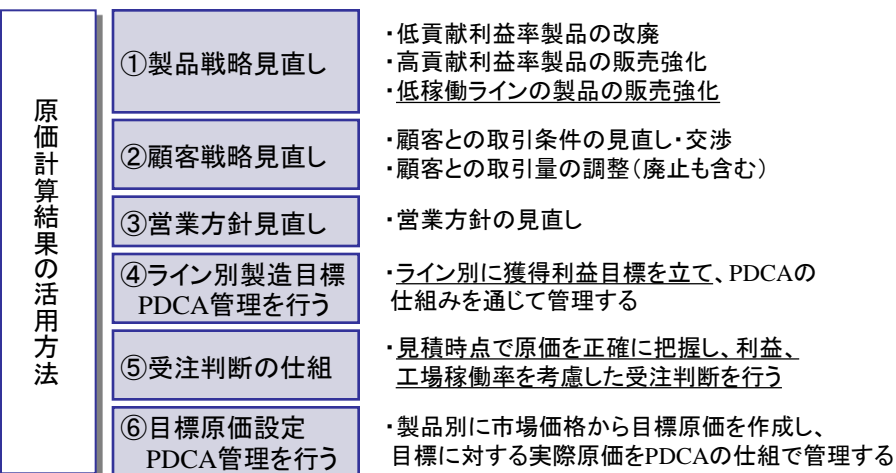
- (1) 不採算取引を行っている懸念があるが当社の実態を把握・理解していない状態であったため、実態を把握し、取引条件を見直したいとのニーズがあった。
- (2) 製品別実際原価を把握し、取引先との受注交渉に活用したい意向があった。

【役務提供内容】



【原価計算のポイント】

原価計算を行うに当り、計算結果の活用方法を第一に決定することが重要である。「活用方法」、「生産状況」等を考慮して顧客に応じた原価計算の仕組みを構築する必要がある。



【成果・効果】

業績の推移

(単位:百万円)

| 指標 | X期 | X+1期 | X+2期 |
|------|-------|-------|-------|
| 売上高 | 4,166 | 3,881 | 3,886 |
| 営業利益 | △246 | △66 | 25 |
| 経常利益 | △254 | △81 | 29 |

成果=仕組みの構築

